

伝えるべき広島の地獄

我孫子中学校

2年 片野寛也

僕は、今回の広島派遣事業に参加させていただいて、核兵器の恐ろしさや残酷さ、平和の尊さを学びました。一瞬で広島を吹き飛ばした原爆。平和記念資料館を見学した時、その恐ろしさが一気に伝わってきました。

僕はあの恐怖を忘れません。これからの未来、二度と戦争を起こさないため、今回学んできたことを戦争の恐怖を知らない多くの人に伝えていきたいです。

原爆と平和

我孫子中学校

2年 竹尾麻耶

今回私は広島派遣事業に参加して原爆や戦争について肌で感じ、深く考えることができました。また、平和記念資料館等の施設見学や、広島市平和記念式典への参加などとても貴重な体験をすることができて良かったです。そしてこの経験が私自身の平和に対する関心を強めてくれました。今回、学んだこと・感じたことを自分の中だけにとどめず、さまざまな場面で地域の方々や友達に伝えていきたいと思っています。

広島で感じたこと

久寺家中学校

2年 大島諒也

僕は、今回の広島派遣事業に参加してたくさんの方々と学びました。特に、二日目に訪れた本川小学校平和資料館では、コンクリートの建物の中から、原爆で

亡くなった人々の叫び声が聞こえてくるようでした。二度とこんな悲劇を繰り返してはいけなと思います。現在の広島は、都市として見事に復興しましたが、被爆者の方の心の傷は一生消えることはないと思います。今回、僕が広島で体験したことは、しっかりと伝えていきたいです。

平和になる日まで

久寺家中学校

2年 松沢結衣

一発の原爆で多くの人が苦しみながら亡くなりました。原爆は、平和な生活を一瞬にしてなくしてしまふ恐ろしいものです。そんな悲惨な出来事は二度と起こしてはいけません。広島平和記念公園には、「平和の灯」があります。この灯は、雨の日も風の日も消えることがありません。この灯が消えるのは、世界から核兵器がなくなった時だけです。一日も早くこの灯を消せる日が来るよう、私もできることから実行していきたいと思っています。

広島へ行って

白山中学校

2年 中村健人

僕は広島へ行って多くのことを学び、感じ、知りました。原爆がいかに恐ろしく、残酷であるかということ、「平和」というものが今のままの世界ではどれだけの程遠いかということ。世界中を平和にしようとしている人たちの声が一人一人に届かないのは悲しいことです。しかし、その声を届けるのが僕の仕事だと思ひ、世界恒久平和に貢献

広島派遣を終えて

白山中学校

2年 橋本小都美

八月五、六、七日に学校の代表として、広島へ行ってきました。今まで、戦争について深く考えることがなかったもので、とても良い経験となりました。一番印象深かったことは、平和記念資料館でのことでした。思わず、目をそらしたく

平成26年度 我孫子市平和事業

中学生が熱く語る 平和への思いを!

8月5日から7日まで、市内中学校の代表12人が広島市を訪れ、平和について学びました。派遣中学生の皆さんの感想を紹介します。



左から、佐々木亜美さん、陣在航汰さん、橋本小都美さん、中村健人さん、竹内梨紗さん、片野寛也さん、松沢結衣さん、山口悟暉さん、竹尾麻耶さん、大坪龍矢さん、古橋萌々香さん、大島諒也さん

企画課 ☎7185-1426

日本人として

湖北中学校

2年 古橋萌々香

僕は広島に行き学んだことは、今がどれだけ平和であるかということ。現在、犯罪などもあり、あまり平和ではないと思っていました。この事を中学生である私が広めていきたいと思ひます。

平和の大切さ

湖北台中学校

2年 陣在航汰

私が広島で学んだことは、戦争や原爆で、今では考えられないほどの苦しみや恐怖を感じていたことを知り、今がものすごく平和に思えました。僕は、この平和を大切に、日本だけでなく、もっと広い視点で平和になるようにしたいと思ひました。

私たちの使命

布佐中学校

2年 大坪龍矢

私が広島で感じたのは、原爆の爪跡はいまだに残っていて、それは肌で感じられるものだということです。原爆ドームには原爆によって溶けた壁がそのまま残っていたり、平和記念資料館には原爆によって人の影が階段にうつっていたり、どれも生々しくてショックを受けました。それは同時に、私たちに平和をつくるという使命もあたえてくれました。それを果たすためにもこの悲劇から平和を考え何ができるかを伝えられるように頑張ります。

平和を築くために

布佐中学校

2年 竹内梨紗

私は今回広島に行って、平和な世界を築きたいという思いが深まりました。

我孫子市 平和事業 発表会

派遣中学生12人の発表や広島の中学校を舞台とした演劇を通して、中学生が平和の大切さを伝えます。

日時 12月7日(日)午後1時30分(1時開場)  
場所 けやきプラザふれあいホール

内容 第一部：広島市平和記念式典に参列した中学生による発表、第二部：我孫子中学校演劇部による広島の中学校を舞台とした劇『長袖の夏』  
定員 500人  
費用 無料

「原爆写真」と「子どもたちの平和ポスター」展

日時 12月3日(水)〜7日(日)午前9時〜午後7時(最終日午後4時まで)  
場所 けやきプラザ第1ギャラリー  
企画課 ☎7185-1426

広島への核兵器の投下で心と体に傷を負った人は大勢います。多くの人を傷つける核兵器は、世界に現在もたくさんあります。本当に恐ろしいです。ですから、あの時の悲惨な出来事をもう起こさないようにしないといけません。世界平和を築くのは私たち人類です。世界中で平和を築くために学んだことをしっかりと伝えます。